

平成 30 年 10 月 3 日発行

第 58 号

茨城県県央農林事務所

笠間地域農業改良普及センター

TEL (0296) 72-0701・FAX (0296) 72-2718

笠間農業改良普及事業推進協議会

笠間市・城里町

J A 常陸・J A 水戸

普及だより



笠間地域農業経営 セミナーを開催

八月三〇日、笠間公民館で「儲かる農業」と「新規参入」をテーマにセミナーを開催しました。

この催しは、笠間農業改良普及事業推進協議会、笠間農業士協会、笠間地域農業改良普及センターが主催して、新しい農業の事例を学ぶことを目的に開催したものです。

はじめに「儲かる農業」加工・業務用キャベツ」と題してJ A 水戸茨城町キャベツ部会長の平澤協一氏に講演していただきました。「カット野菜はスーパーやコンビニでの需要が高く、収量を上げることで十分に採算が合う。重要なのは取引先からの信用を得ること」とのことでした。

続いて「ある新規就農者の軌跡」と題して、城里町の高萩和彦氏から事例発表していただきました。「栽培は教科書どおりにはいかない、悩みを話せる仲間の大切さなど、新規参入を成功させるには、人とのつながりが重要」とのことでした。

当日は笠間市と城里町の農業者、関係機関等七一名が参加し、活気あるセミナーとなりました。

農産加工講座「商品ラッピングの基礎と応用」を開催



農産加工販売を目指す農業者を対象として、七月二四日にラッピング講座を行いました。講師はラッピング協会指導講師の資格を持つ石川初枝先生。ラッピングの基本となる合わせ包みと斜め包みについて説明を受け、実習をしました。さらに応用編として、ビンの包み方にもチャレンジしました。

参加者からは「どう包装すれば見栄えがするのかわかった」「贈答用の箱詰めの際参考にしたい」「ワインボトルの贈答用に利用したい」等の感想が聞かれ、講座は好評のうちに散会となりました。

第六回 茨城いちご「グランプリ大賞受賞」



茨城県では、県内のイチゴ農家が競う「茨城いちごグランプリ」を毎年開催しています。審査では、立毛、品質、食味を総合的に評価し、その高い順から「大賞」「金賞」「銀賞」が与えられます。

今回、笠間管内の谷中正一さんが大賞を受賞しました。

谷中さんは、奥さん、息子さんと共に、一五年以上イチゴを栽培しています。水管理、温度管理等、毎年試行錯誤しながら技術を高めた成果が実りました。



ハトムギ生産の取組み



ハトムギの実

ハトムギは野生植物「ジューズダマ」の変種で、日本では古くから漢方薬に用いられてきました。今日では栄養価が高いことからお茶、菓子等多くの食品が開発され、健康食品として愛用されるとともに、エキスは保湿・美白作用があり化粧品としても利用されています。

現在、ハトムギの多くは輸入に頼っていますが、健康志向の高まりから、良質で安全な国産品の需要が増加しています。

管内では、平成二八年にJ A 水戸北部センター城里地区ハト麦研究会が設立され、平成三〇年には栽培者一名、栽培面積約四一haとなりました。今後、畑作振興作物の一つとして、生産拡大が期待されます。

笠間市の動き

新規就農者が

増えています！

笠間市では、後継者や新規参入者の就農が増えています。特に新規参入者は、農地中間管理事業や空き家バンクの活用で環境を整え、地域の農業者から助言をもらいながら、営農しています。

また、後継者のいない農家や廃園されようとしている樹園の経営を引き継ぐ第三者継承者として、研修している方もいます。

経験豊かな先輩農家の協力は、何よりも心強い支援となります。

新規就農者への応援よろしくお願いたします。

(記：笠間市農政課)



4月に新規就農しました

県内で農機具盗難が多発。機械は倉庫へ、鍵は別にして保管しましょう

土壌くん蒸剤を使うときは

土壌くん蒸剤は、拡散性が高く、眼や皮膚への刺激性が強い
ため、次の点に注意して使いま
しょう。

○周辺への安全確保

使用後は速やかにビニール
シート等で被覆しましょう。
住宅地や学校に隣接したほ場
では使用を控えましょう。

○使用者の安全確保

防護マスク・ゴーグル等の保
護具を着用しましょう。ハウス
では開け放してから処理し、作
業後は直ちに密閉しましょう。
空容器は、残液・残臭がなく
なつてから、産業廃棄物として
適正に廃棄しましょう。



クリにおけるクスサンの 耕種的防除について

クスサンは、クリの葉を食害
するがで、幼虫は成長すると
一〇cmほどの大きさになります。
大きくなるほど食害程度も大
きくなり、場合によっては、一
樹の葉がほとんど食べ尽くされ、
丸坊主になることさえあります。
クスサン防除に使える登録農
薬は限られています。そこでポ
イントを押さえた耕種的防除を、
年間を通して徹底することが重
要です。対策は冬季から行いま
す。

○卵塊の処分(冬季)

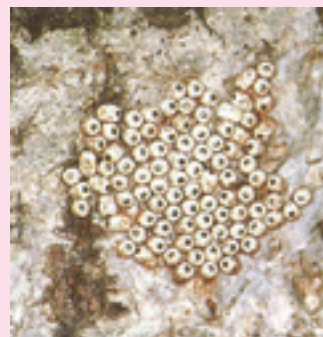
卵塊(主幹・主枝からの枝の
分岐部下側やすべすべした南側
の樹皮に多い)を削り取って処
分しましょう(落とすだけでな
く、潰す)。

また、卵塊を見つけやすくす
るため、見通し・風通しの良い
園づくりをします。適正なせん
定を徹底し、放任園を減らしま
しょう。

○若齢幼虫の処分

(四月下旬～五月上旬)

生まれたばかりの幼虫は黒く
集団で行動しています。分散す
る前のこの時期に、必ず園を見
回り、見つけたら枝ごと切除し
て処分しましょう。



卵塊



弱齢幼虫▶



▲老齢幼虫(5月下旬～)

※写真は、『ひと目でわかる果樹の病害虫-第二巻(改訂版)-』(日本植物防疫協会)より引用

城里町の動き

新規就農を目指す

城里町地域おこし協力隊

将来、町内で就農を目指す
三五歳から四〇歳の男女四名
を、地域おこし協力隊として
採用しました。二名は経営品
目を決めるため、複数の町内
農家の元で農業研修を行った
後、現在は特定の農業者の元
で研修しています。残りの二
名は第三者継承を考える町内
の農家(畜産・果樹)の元で
農業研修を行っています。

現在、総勢八名の地域おこ
し協力隊が就農に向けて研修
を積んでいます。城里町では、
町内農家・関係機関と協力し
継続的な支援を行っていきま
す。(記: 城里町農業政策課)



新任・退任農業三士のご紹介

七月一日、平成三〇年度茨城県農業三士の認定・退任式が茨城県福祉会館で開催されました。当管内からは青年農業士として鈴木茂幸氏（笠間市）と込山槇一氏（笠間市）が認定されました。

また、平成二九年度をもって、農業経営士の佐藤清章氏（笠間市）、女性農業士の鈴木真澄氏（笠間市）と込山朋子氏（笠間市）、青年農業士の鶴田輝夫氏（笠間市）が退任されました。長い間の御活躍、ありがとうございました。



新青年農業士
鈴木 茂幸 氏
経営類型
畜産（養豚）



新青年農業士
込山 槇一 氏
経営類型
露地野菜（パレイショ等）
+ 普通作（水稲）

**平成三一年度
茨城県立農業高等学校
入学生募集のお知らせ**

県立農業高等学校では、高校等の卒業生（若しくは見込者）を対象に農業部（農学科四〇名・畜産学科一〇名）、園芸部（園芸学科三〇名）の学生を募集します。一年生は全寮制で、二年生は希望入寮制となります。

また、農業高等学校卒業生、短期大学等の卒業生（若しくは見込者）を対象として、研究科（作物・園芸・畜産の専攻コース）一〇名を募集します。

本校は、農業の担い手の養成並びに指導的役割を果たす農業者等の育成を目的としています。農業の実践力を養うとともに、大学への編入資格も得られます。経費は、年額約十二万円の授業料のほか入学金、教材費等が必要です。

▼問い合わせ先

茨城県立農業高等学校
電話
（〇二九一二九二一〇〇一〇）

試験区分	願書受付期間	試験日	選抜方法
推薦入試 (各学科)	平成30年10月1日(月)~10月19日(金)	平成30年10月31日(水)	小論文 口述試験 (個別面接) 調査書等
一般入試 (各学科)	前期	平成30年11月12日(月)~12月7日(金)	筆記試験 口述試験 (個別面接) 調査書等
	後期	平成30年 2月 4日(月)~2月22日(金)	
研究科 一般入試	平成30年11月12日(月)~12月7日(金)	平成30年12月13日(木)	筆記試験 口述試験 (個別面接) 調査書等

▼農大ホームページ

農業総合センター 農業高等学校
茨城県
検索

新規就農を希望する方へ

皆様の周りに、新しく農業を始めた方と思っている方はいませんか。普及センター・笠間市・城里町・各農協では、農業を始めたい方を大募集しています。「就農相談窓口（左表）」では、就農・研修に対するアドバイスや、各種支援事業（制度資金や人材投資資金（準備型・経営開始型）等）に関する情報提供等を行っています。

農業に興味がある方は、お近くの相談窓口へぜひお越し下さい。私たちは、これからの農業を支える担い手を求めています。

相談窓口

- 笠間地域農業改良普及センター
Tel. 〇二九六七一七〇〇一
- 笠間市農政課
Tel. 〇二九六七一七〇〇一
- 笠間市農業委員会
Tel. 〇二九六七一七〇〇一
- 二財笠間市農業公社
Tel. 〇二九六七一七〇〇一
- 城里町農業政策課
Tel. 〇二九六七一七〇〇一
- 城里町農業委員会
Tel. 〇二九六七一七〇〇一
- JA常陸笠間営農経済センター
Tel. 〇二九六七一七〇〇一
- JA水戸常北センター
Tel. 〇二九六七一七〇〇一
- JA水戸かつらセンター
Tel. 〇二九六七一七〇〇一